# 藤崎台童園のあゆみ

Ｎｏ.1

| 年 | 月 | 沿　　革 |
|---|---|---|
| 昭和<br>21 年 | 3 月 | 緊急義済敬人会の孤児部・敬人童園として市内細工町の西光寺の御堂を借りて発足。<br>熊本駅前等に浮浪していた子どもたちを収容保護したが、食糧事情が悪く困難を極めた。<br>23 日に市内宮内 1 番地の元陸軍病院の廃屋に移転。施設としての形態ができかかった。<br>収容人員 30～50 名。 |
| | 11 月 | 敬人会が解散し、熊本県経営（恩賜財団同胞援護会熊本県支部委託）となる。 |
| 22 年 | 1 月 | ララ物資の第 1 回配分があり食糧事情が少しはよくなった。 |
| 24 年 | 1 月 | 熊本県経営が廃止となり、独立認可される（6 日） |
| | 2 月 | 昭和 23 年度共同募金配分金で園舎を現在地に新築移転する。 |
| | 3 月 | 児童福祉法による児童養護施設として設置認可を受ける。 |
| | 4 月 | 県・市・地域・施設関係者 132 名が集まり、園庭で落成式を挙行する（12 日） |
| 25 年 | 10 月 | 任意団体から財団法人組織となる。定員 60 名。 |
| 27 年 | 4 月 | 社会福祉事業法に基づく社会福祉法人に組織変更。 |
| | 11 月 | 借地 6,990 ㎡を国から買い取り、法人所有地となる。 |
| 31 年 | 2 月 | 定員を 70 名に変更。 |
| 33 年 | 5 月 | 年賀ハガキ配分金により職業補導所を併設。 |
| 35 年 | 3 月 | アフターケア施設（後、女子別館）を新築。浴場を新築。 |
| 36 年 | 4 月 | 閉鎖した職業補導所を改装し、藤崎台保育園を設置。 |
| 39 年 | 10 月 | 戸崎文庫始まる（当初匿名だったが、数年後贈り主は丸山氏と判明） |
| 40 年 | 4 月 | 日本自転車振興会から 215 万円の補助を受け、児童居室 1 棟を増築。 |
| | 5 月 | 創立 20 周年記念式典。 |
| | 11 月 | 住居表示が変更となり、宮内町 2 番 16 号から古京町 3 番 5 号に変わる。 |
| 42 年 | 3 月 | 日本自転車振興会から 477 万円の補助を受け、園舎を改築。 |
| | 10 月 | 永年児童福祉に尽力した功績により園長・平野松枝、藍綬褒章を受ける。 |
| 43 年 | 1 月 | 国・県から老朽社会福祉施設整備費補助金を受け、総工費 5,885 千円で給食棟（1 ホームを含む）1 棟を改築。<br>昭和 40 年から分棟を始め、それまでの大舎制から小舎制の利点を取り入れた養護方式に切り替えてきたが、この工事で園舎５棟となり、時代に即応した養護方式へと転換した。 |
| 44 年 | 10 月 | 映画「厚い壁」（中山節夫監督）のロケが園舎 2 棟と園庭を使って行われた。 |
| 45 年 | 4 月 | 永年児童福祉に尽力した功績により園長・平野松枝、勲 5 等宝冠章を受ける。 |
| 47 年 | 6 月 | 熊本市道路計画により園庭下のトンネル工事始まる。園庭下の部分は 10 月末完成。<br>その際、工事用車輌通行のため坂道が応急舗装され、それまでの大雨のたびに流失した土砂を掬い上げ、えぐれた道路を補修するといった苦労がなくなった。<br>また、トンネル工事に伴い、園舎３棟を解体移転。また、日本自転車振興会より 960 万円の補助を受け、総工費 1,488 万円余で管理棟（1 ホームを含む）の改装工事を行う。 |
| | 8 月 | トンネル工事で不便さに耐えている子どもたちを市長が慰問（3 日） |
| 48 年 | 11 月 | 園舎３棟の改築整備を終え、５棟７ホームとなる。 |
| 50 年 | 5 月 | 創立 30 周年記念式典（五峯閣） |
| 53 年 | 3 月 | 女子別館を解体、職員宿舎新築（後、女子棟） |
| 55 年 | 4 月 | 平野松枝から尾里一清へ園長交代 |
| | 8 月 | 保育園に通じる道路が市道認定される |
| 60 年 | 2 月 | 藤崎台保育園全面改築（9/14 起工、2/10 竣工、2/12 供用開始、5/25 落成式） |
| | 6 月 | 藤崎台童園創立 40 周年記念式典（8 日） |
| | 10 月 | 平野松枝理事長死去（正六位に叙）に伴い、第二代理事長に堀内京子が就任 |
| 61 年 | 9 月 | 平野松枝先生を偲ぶ会をホールで開催［卒園生、旧役職員、平野家出席］（27 日） |
| 62 年 | 12 月 | 浴場改築 |

| 年 | 月 | 沿　　革 |
|---|---|---|
| 平成<br>7 年 | 4 月 | RKKTV が戦後 50 年を一つの区切りとして制作した「電撃黒潮隊」で創立当初の卒園生を追った番組が全国放送された。 |
| | 5 月 | 創立 50 周年記念式典 in Doen |
| 8 年 | 3 月 | 男子棟増改築 |
| | 5 月 | 第三代理事長に平野哲郎が就任 |
| 10 年 | 2 月 | 第四代理事長に堀内京子が就任 |
| 12 年 | 5 月 | 女子棟増改築 |
| 14 年 | 11 月 | 尾里裕子、勲六等宝冠章受章 |
| 16 年 | 4 月 | 5 号棟に小規模グループケアのユニットを設置 |
| | 5 月 | 第五代理事長に尾里一清が就任（園長兼務） |
| 17 年 | 10 月 | 創立 60 周年記念祭を挙行（ホテルキャッスル） |
| 18 年 | 4 月 | 尾里一清から尾里裕子へ園長交代 |
| | 9 月 | 浴場 2 階増設 |
| 19 年 | 4 月 | 市内島崎 2 丁目に児童自立援助ホーム大楠を開設 |
| 20 年 | 11 月 | 尾里一清、瑞宝双光章受章 |
| 21 年 | 4 月 | 3 号棟に小規模グループケアのユニットを設置 |
| 22 年 | 4 月 | 藤崎台保育園創立 50 周年記念式典 |
| 23 年 | 5 月 | 光永哲也から山際洋徳へ藤崎台保育園園長交代（平井⇒緒方⇒松浦⇒平野⇒光永） |
| | 10 月 | 創立 65 周年記念式典 in Doen |
| 25 年 | 5 月 | 児童養護施設藤崎台童園後援会発足 |
| 26 年 | 3 月 | 児童自立援助ホーム大楠事業廃止 |
| 27 年<br>(2015) | 7 月 | 地域小規模児童養護施設「さざんか」開設 |
| 28 年<br>(2016) | 4 月 | 尾里裕子から北村直登へ藤崎台童園園長交代 |
| | | 藤崎台童園の入所定員を 70 名から 64 名に減員 |
| | | 3 号棟に新たな小規模グループケアのユニットを設置 |
| | | 熊本地震発生（4/14［ﾏｸﾞﾆﾁｭｰﾄﾞ 6.5 震度 6 弱］、4/16［ﾏｸﾞﾆﾁｭｰﾄﾞ 7.3 震度 6 強］＊ともに熊本市の震度、益城町・西原村は震度 7）<br>法面崩壊、建物・備品の破損はあるも人的被害なし |
| | 8 月 | 藤崎台童園ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ棟及び厨房棟の起工式 |
| | 12 月 | 藤崎台童園新厨房棟完成、供用開始 |
| 29 年<br>(2017) | 3 月 | 藤崎台童園ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ棟の上棟式（3/4） |
| | 4 月 | 山際洋徳から八高雪枝へ藤崎台保育園園長交代 |
| | | 社会福祉法人制度改革に伴い評議員会を設置、評議員を置く。 |
| | | 新たに常務理事を設置、三浦直樹が常務理事に就任 |
| | | 藤崎台童園組織改革（施設運営会議、統括主任の設置等） |
| | | 2 号棟に新たな小規模グループケアのユニットを設置 |
| | 7 月 | 藤崎台童園ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ棟（小規模ｸﾞﾙｰﾌﾟｹｱ）2 棟ｵｰﾌﾟﾝ |
| | | 藤崎台童園ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ棟及び厨房棟の落成記念式典（7/2） |
| | 10 月 | 2 号棟に新たな小規模グループケアのユニットを設置。これにより全ﾎｰﾑの小規模化達成（小規模ｸﾞﾙｰﾌﾟｹｱ指定 6 箇所、小規模ｸﾞﾙｰﾌﾟｹｱﾕﾆｯﾄ 1 箇所、地域小規模児童養護施設 1 箇所） |
| | | 敷地南側の法面災害復旧工事完了（与倉連隊長の碑を移設） |
| | 11 月 | 創立 70 周年記念式典並びに藤崎台童園後援会総会・交流会を開催（11/25） |
| 30 年<br>(2018) | 4 月 | 藤崎台童園の入所定員を 64 名から 60 名に減員 |
| | 10 月 | 2 号棟 1 階を改修し、1 号棟から法人・施設事務所を移転 |
| 31 年<br>令和<br>元年<br>(2019) | 4 月 | 藤崎台童園の入所定員を 60 名から 56 名に減員 |
| | 7 月 | 平野松枝・柳原信子基金の創設 |
| | 9 月 | 老朽化により 1 号棟を解体撤去 |
| | 10 月 | ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞをﾘﾆｭｰｱﾙ |

| 年 | 月 | 沿　　革 |
|---|---|---|
| 令和２年 | ４月 | 藤崎台童園の入所定員を 56 名から 54 名に減員 |
| (2020) | ９月 | ２箇所目の地域小規模児童養護施設「つばき」開設 |
| ３年 | ３月 | ５号棟１階の一部を自活訓練室として改装 |
| (2021) | ４月 | 藤崎台童園の入所定員を 54 名から 50 名に減員 |
| ４年 | ４月 | 藤崎台童園の入所定員を 50 名から 48 名に減員 |
| (2022) | | 藤崎台童園組織改革（衛生委員会、専門職連絡会議の設置等） |
| | 10 月 | ２号棟及び３号棟外壁の防水塗装工事を実施 |
| ５年 | ４月 | 藤崎台童園の入所定員を８ホーム 48 名から７ホーム 42 名に減員 |
| (2023) | | ３箇所目の地域小規模児童養護施設「しゃくやく」開設 |

（注）　１号棟（旧事務管理棟）　解体撤去済、跡地は園庭の駐車スペース
　　２号棟（旧男子児童棟）　現在の事務管理棟
　　３号棟（女子児童棟）　現在も女子児童棟
　　４号棟（旧厨房食堂棟）　解体撤去済、跡地に現在のグループホーム棟を建築
　　５号棟　現在のホール棟
　　旧浴室・倉庫　解体撤去済、跡地に現在の厨房棟を建築